

県内全市町村の住宅網羅 電子地図発売へ プレス

地図情報システム開発のプレス(本社新潟市)は、県内百十一市町村すべてをCD-ROMに収めた電子住宅地図を三月に発売する。県内を七ブロックに分け、一地域二

十五万円と価格を抑えた。データベース機能も持ち、顧客情報などと連携した使用もできるのが特長。県内全市町村を網羅した電子住宅地図は初

製品名は「マップコー ル・スタンダード」。地図出版の刊広社(本社石川県金沢市)の二〇〇一年度版住宅地図(二十八冊)を手シタル化した。

同社の主要業務は、顧客の要望に応じた地図情報システムの開発だが、初めてパッケージ商品を手がけた。このため一他社製品は一市町村で二十万円程度だが、価格を抑

住所検索が可能で、連え導入しやすくした(「同名、ビルテナント名、個人住宅の居住者などの表札情報のほか、緯度・経度、法務省の公図番号、容積率、建ぺい率、土地の地籍番号なども表示できる。データベース機能は自由な項目設定や、画像データの登録も可能なため、不動産の物件情報や、顧客管理、営業活動などに活用できる。

「住所検索が可能で、連え導入しやすくした(「同名、ビルテナント名、個人住宅の居住者などの表札情報のほか、緯度・経度、法務省の公図番号、容積率、建ぺい率、土地の地籍番号なども表示できる。」